

☆ 釧路市 2023（令和5）年度 市政懇談会

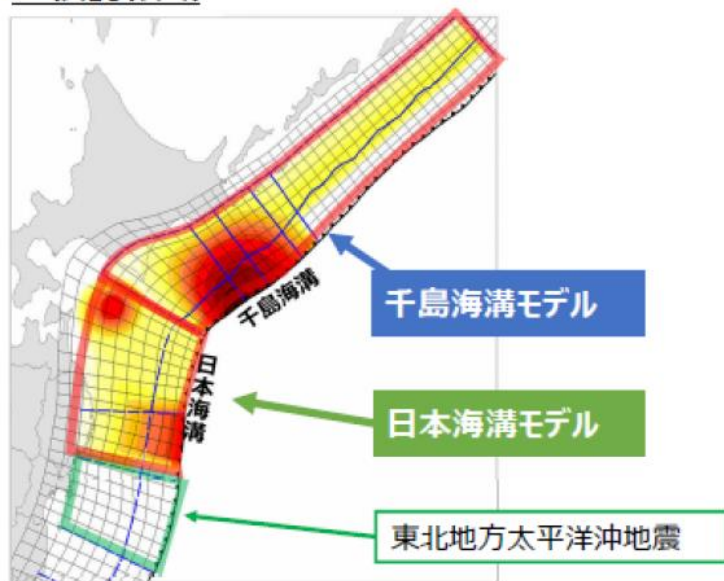


1. 釧路市の防災の取り組みについて

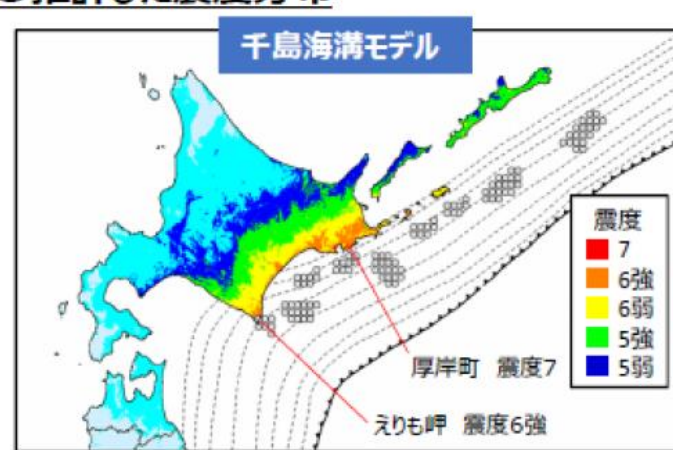
日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラスの地震について

令和2年4月に日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会（内閣府）が公表

○検討領域



○推計した震度分布



- 津波堆積物などのデータを用いて津波断層モデルを推定
- 津波断層モデルの検討で得られた震源域において、過去の地震や地震活動の状況を参考に強い揺れの発生源を配置し、震度分布を計算

市が進める避難対策について

(国・道の動き)

- R4.3.18 北海道による「津波災害警戒区域指定」 →基準水位が公表
- R4.9.30 国による「特別強化地域指定」
→特措法に基づく避難施設整備等への補助率嵩上げ

(国の目標)

日本海溝・千島海溝
地震防災対策推進基本計画
(R04.09.30)

- 10年間で達成すべき減災目標を設定
 - ・想定される死者数を、今後10年間で概ね8割減少

(津波一時避難場所の整備状況)

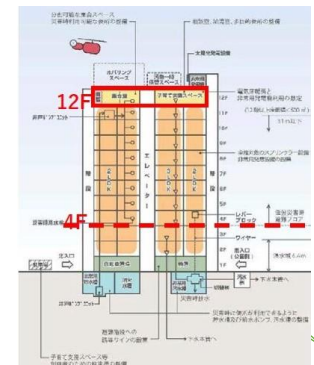
H20年 39施設 (約3万4千人収容) → R4年 153施設 (約15万1千人収容)



▲釧路市防災庁舎

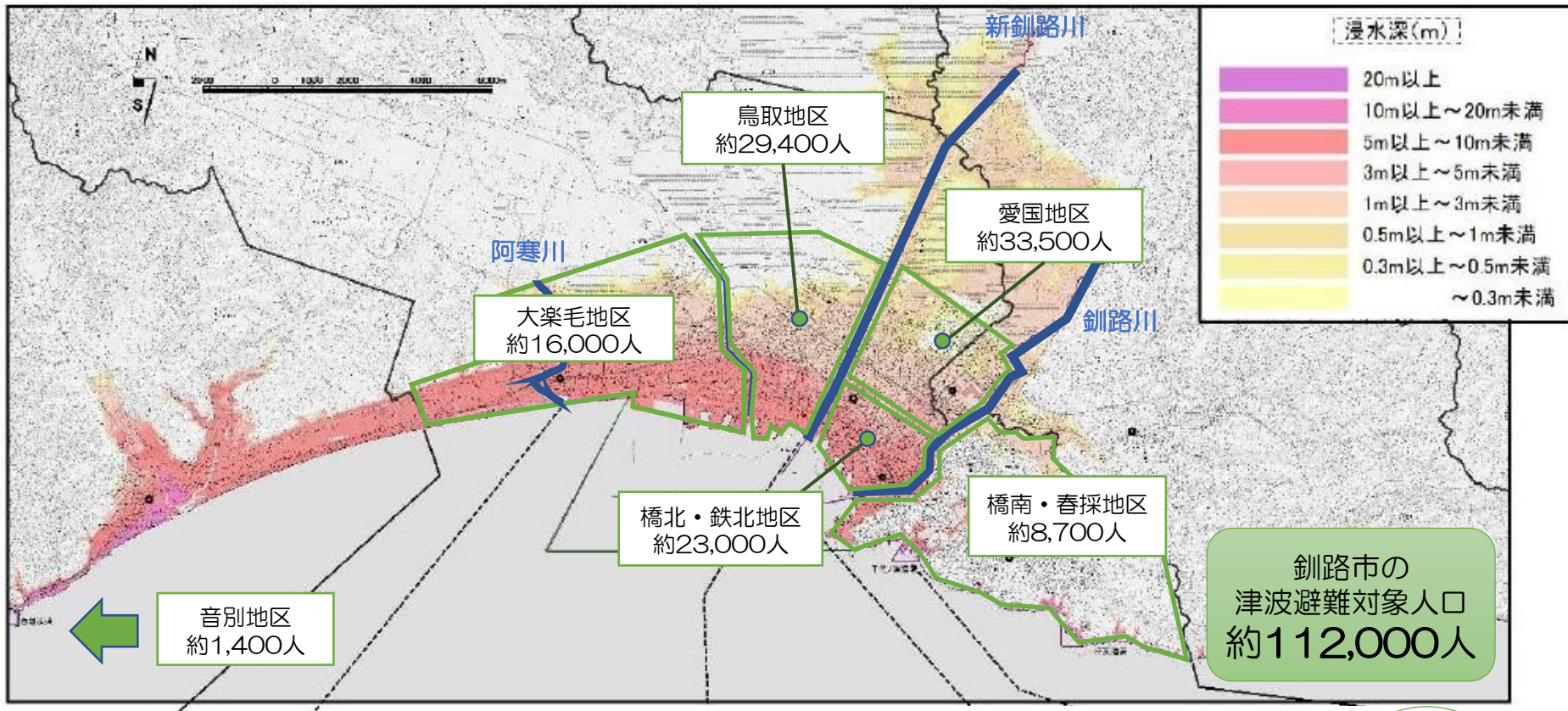


▲大楽毛避難階段



▲であえーる幸
団地 (道住)

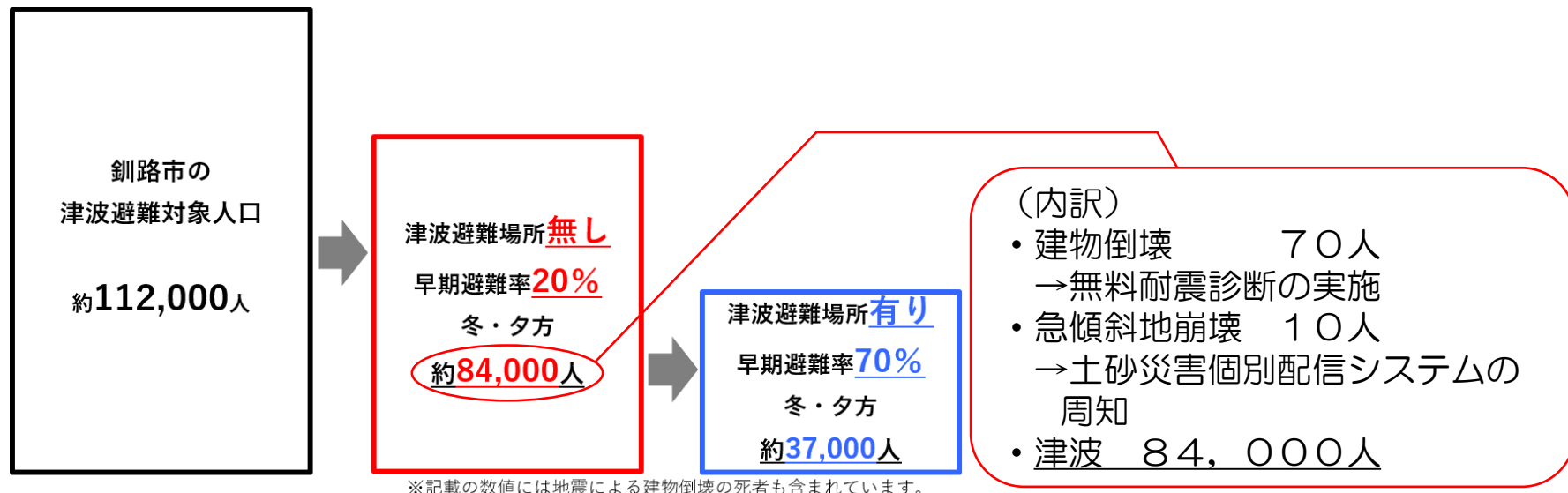
避難することの重要性について



▲釧路市（釧路地区）における浸水エリア（R3.7.19 北海道公表）

避難することの重要性について

○北海道が発表した巨大地震による人的被害（死者数）※令和4年7月28日公表



○釧路市の対策

【早期】

➤ 津波の一時避難場所の確保

【今後10年間】

➤ 早期避難率を上げていく取組



津波一時避難場所の確保
と早期避難で

人的被害は激減

災害の時間軸における対応



発災前

- ハザードマップの作成
- 避難場所の確保
- 総合防災訓練 など

発災

発災時

- 避難場所への避難
- 非常用持ち出し品

復興・復旧

- 避難所の運営
- インフラの復旧作業
- 物資の供給 など



0時間

48時間

Webハザードマップについて

令和3年10月1日より運用開始（令和5年3月31日に機能拡充）

避難マップ津波

指定位置の津波温水情報
基準水位：6.3 m
津波1cm到達時間：28分

鉋路市Webハザードマップのサービスを開始しました

- 鉋路市では、災害情報を地図に重ねて見ることができる「Webハザードマップ」のサービスを開始しました。
- 外出先でもスマートフォンやパソコンでハザードマップを確認することができますので、ぜひご利用ください。

▼こちらからもどうぞ。



▶ GPS機能で現在位置を確認
▶ 現在地から、避難場所までの距離も瞬時に確認
▶ 地図の縮尺が自由自在
▶ 自分専用の防災マップを印刷
▶ 災害時に開設避難所をすぐに確認
▶ 避難所の混雑状況が一目でわかる

ここに注目!!!



津波、洪水、土砂災害
災害1の地図を表示



つばみしんがうきていくいづ
津波浸水想定区域
高潮の浸水がはばう
(大津波警報)

0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

もま ひなんしせつ いちじひなんばしよ
最寄りの避難施設、一時避難場所

あてい しよくば びやうごう かくごん
ご家庭、職場、学校などで確認し合い、あらかじめ書きだしておきましょう

めいしよ①: _____ であわばんごう①: _____
めいしよ②: _____ であわばんごう②: _____

鉋路市 Web ハザードマップ

いざという時、外出時など、
災害時すぐに確認できるよう、
スマートフォンなどに
ブックマークしておきましょう。
GPS機能を利用することで、
現在位置の地図が表示されます。
※一部機能は未対応



まごう せあひい
記号の凡例

津波緊急避難施設	防災訓練ビル
総合病院	鉋路市防災カメラ

2. 市立釧路総合病院の 新棟建設事業等の進捗について

釧路・根室圏の高度医療の中核としての役割

北海道の三次医療圏の高度急性期医療を担う

『地方センター病院』 『救命救急センター』

道北三次医療圏域

	地方センター病院	救命救急センター
名寄市立総合病院	●	●

【救命救急センターのみ】

旭川赤十字病院 ・ 旭川医科大学病院

道央三次医療圏域

【救命救急センターのみ】

手稲溪仁会病院・札幌医科大学病院・市立札幌病院
北海道医療センター・砂川市立病院

道南三次医療圏域

	地方センター病院	救命救急センター
市立函館病院	●	●

オホーツク三次医療圏域

	地方センター病院	救命救急センター
北見赤十字病院	●	●

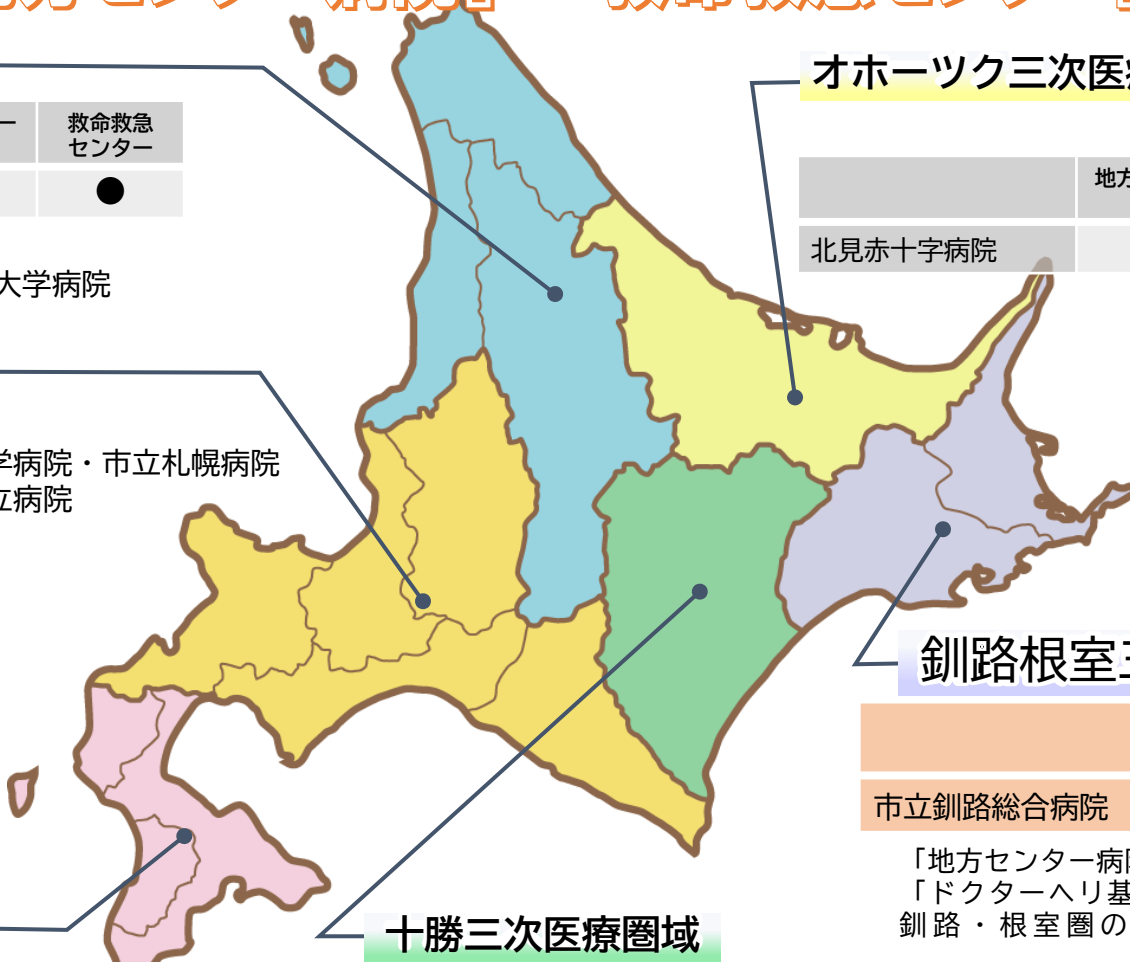
釧路根室三次医療圏域

	地方センター病院	救命救急センター
市立釧路総合病院	●	●

「地方センター病院」「救命救急センター」
「ドクターヘリ基地病院」の機能を有する
釧路・根室圏の高度急性期医療の拠点

十勝三次医療圏域

	地方センター病院	救命救急センター
帯広厚生病院	●	●



高度急性期医療の充実

本来、療養環境や専門性の違いから、区別することが望ましい、集中治療室について、
「機能を分化」による充実を図る

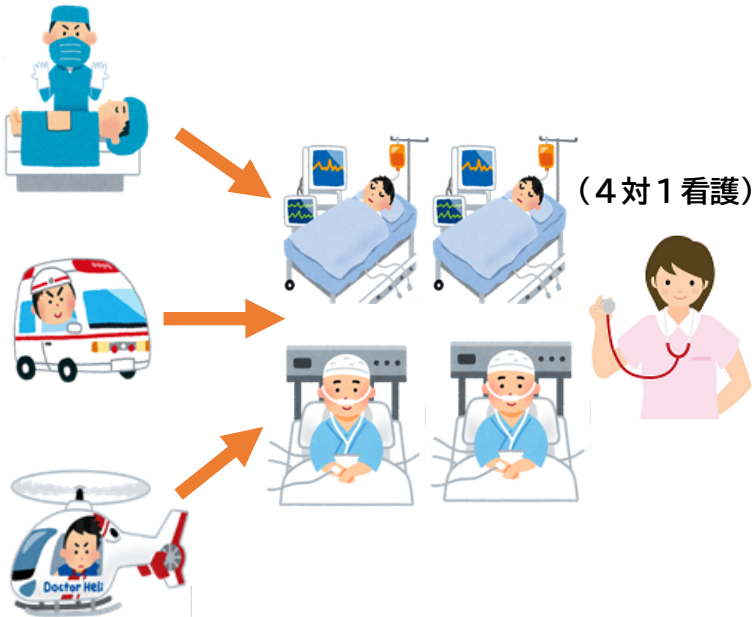
現在

ICU 12床

重症患者

救急患者

混在



新棟建設後

ICU 12床

重症患者 専用

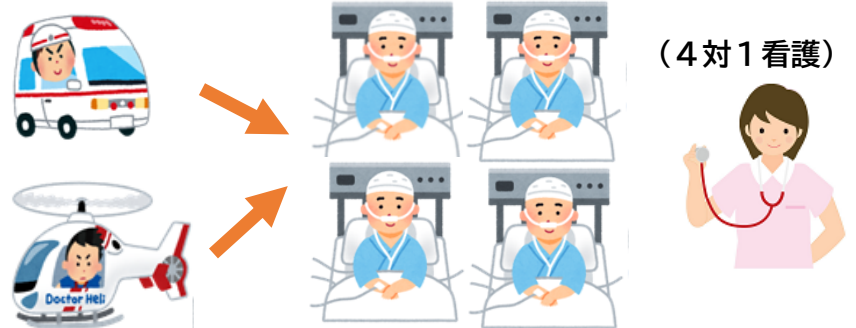
(2対1看護)



救命救急病棟 16床

救急患者 専用

(4対1看護)



入院病棟個室率の向上

入院の病室『個室率大幅増』による機能充実

医療の質

- ・症状が重く安静が必要、常時観察が必要な場合など
 - ・感染症リスクが高い方、免疫力が落ちた状態など
- 個室での療養が有効

患者サービス

- ・プライバシーを重視し、安らいだ空間で治療に専念できる。

病院経営

- ・男性部屋、女性部屋に関わらず入院が可能となり、病床稼働率が向上。

現在

1日入院患者数 = 461人
総病床数 599床
稼働率 77%

〔稼働率は、コロナ前の令和元年度実績による〕

一般入院病棟 404床

個室数 = 17室
個室率 = 4%

周産期母子病棟 49床

個室数 = 11室
個室率 = 22%

新棟建設後

1日入院患者数 = 493 32人増
総病床数 535床
稼働率 93%

〔稼働率は、個室率向上による効果を踏まえた計画値〕

一般入院病棟 388床

個室数 = 132室 115室増
個室率 = 34% 30%UP

周産期母子病棟 25床

個室数 = 25室 78%UP
個室率 = 100% 14室増

アフターコロナの医療に対応した機能整備

釧路二次医療圏域の

「**第二種感染症指定医療機関**」として感染患者入院受入機能の充実

新興感染症等の感染拡大時には、段階的に感染患者用病床を増床

フェイズ1 (通常時)
感染症病床4床

フェイズ2 (感染拡大初期)
感染症病床13床

フェイズ3 (感染拡大期)
感染症病床29床

災害機能の充実

釧路二次医療圏域の「**地域災害拠点病院**」としてライフラインの確保

「災害拠点病院」の要件

大規模災害時における、3日分程度の電気、燃料等のエネルギーと水の確保

3日分を確保

建築計画



◆ 新棟規模

延床面積	約40,000㎡
建物規模	地上11階、地下1階

事業スケジュール

2027年春新棟開院予定

(令和9年)

2029年(令和11年)11月頃全工事完了予定



2023年度
[R5年度]

2024年度
[R6年度]

2025年度
[R7年度]

2026年度
[R8年度]

2027年度
[R9年度]

2028年度
[R10年度]

2029年度
[R11年度]

実施設計

新棟建設工事

新棟開院

駐車場完成 (全工事完了)

既存棟改修・解体・外構整備

3. 都心部のまちづくりについて

賑わいを生み出すために

都心部 (北大通周辺)

釧路駅
中央図書館
こども遊学館
耐震旅客船ターミナル
末広繁華街
釧路川リバーサイド
など

市民や観光客が集まる施設
集中している

+ (プラス)

駅周辺

人が集まり、賑わいを
創出するような

- ・イベントの開催
- ・公共公益施設の整備

ウォーカブル化により各施設の回遊性を高める!



市の考え方

駅と北大通周辺のエリア一帯に、歩行者の行きかう空間を構築することで、人出を作り出し、賑わいを生み出す。

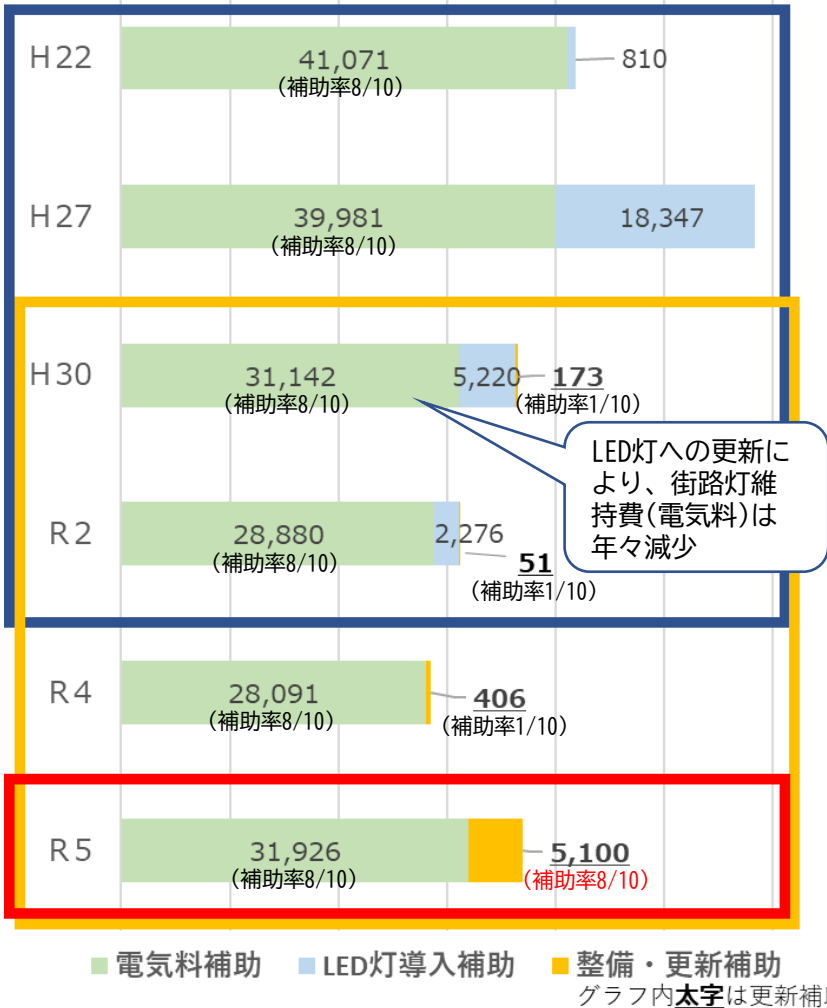
4. 町内会への取り組みについて

- (1) 街路灯整備費補助金の改定について
- (2) 地区会館にかかる指定管理費の増額について

街路灯補助金総計額推移

(千円)

0 10,000 20,000 30,000 40,000 50,000 60,000



- LED灯導入費補助 (平成22年度～令和2年度まで)
- 街路灯整備・更新補助 (平成30年度～)
- 街路灯整備・更新補助拡充 (令和5年度予算)

地区会館にかかる指定管理費の増額について

積算内容を見直しました

① 光熱水費相当分を増額

光熱水費の積算根拠の見直し

- ・大規模会館 1館あたり 26,000円増額
- ・標準会館 1館あたり 44,000円増額
- ・小規模会館 1館あたり 52,400円増額

② 修繕費相当分を加算

1館あたり 30,000円を加算

③ 小規模会館の管理人手当相当分を増額

小規模会館 1館あたり120,000円増額

	～R4まで～	～R5から～
大規模会館	431,000円/年	487,000円/年
標準会館	384,000円/年	458,000円/年
小規模会館	235,000円/年	437,000円/年

ご清聴ありがとうございました

